

R5年度 学校関係者評価

学校法人 若山学園 森の詩幼稚園 **学校関係者評価**

日時： R6年 5月 30日 (木)

出席者 評価委員 (2名)

〈学校関係者評価のつけ方〉

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか
2. 評価結果の内容は適切であったか
3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか
4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

結果について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

*その他、指摘事項等があった場合意見等を記入してください。

〈教育目標〉

- ・健康で元気に活動する子ども
- ・友達と仲良く遊べる子ども
- ・自分で考えて行動する子ども

〈令和5年度 目標と計画〉	学校関係者評価	
<ul style="list-style-type: none">・コロナ前に戻りつつあるので、行事など経験のある職員を中心に早めに話し合い共通認識を持つ。・感染症対策を徹底し、園児が健康で安全に過ごせるようにする。・保育の質を高めることを意識しながら、省くべきところを考える。	A	<ul style="list-style-type: none">・十分達成されており、概ね良好である。

◎教育課程の編成と実施に関する評価	学校関係者評価	
・保育教育目標について	A	<ul style="list-style-type: none">・常に改善を心がけている。・教材、教具の利用管理に工夫されることを望みます。概ね良好だと思われます。
・指導について	B	
・教育週数、教育時間	A	
・行事について	A	

◎教育課程の編成と実施に支える諸条件に関する評価		学校関係者評価	
経営・組織	・分掌、体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いができるとよい ・自発性向上への意識が見られる
	・運営		
	・学年、学級経営		
	・保健、安全指導		
研究・研修	・研究、研修	A	・積極的である
	・情報について	A	・問題なし
	・施設、設備	B	<ul style="list-style-type: none"> ・管理保管が課題と感じる ・さらなる活用に期待。
	・出納、経理	A	・問題なし
開かれた幼稚園づくり	・学校間交流、連携	B	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に配慮しながら外部交流に努めている。 ・他行との交流が課題と感じる。
	・家庭、地域社会との連携		
	・子育て支援の推進		
	・情報の発信		
	・外部評価		
<今年度の目標と計画の評価結果>		学校関係者評価	
<p>行事等は、前年度と同じではなく、コロナ前のことも踏まえて考えることができた。残すべき部分と改善すべき部分を考え良いものになるようにした。コロナ前の行事に戻ったものもあり、園児、職員ともに楽しむことができていた。コロナ前の行事を知らない職員にも知っている職員が教えたりし、円滑に進めることができていた。職員の業務軽減のための意見と、子どもにとってより良くなるものについての意見の違いが見られたため、折り合いがつけられるとよかった。コロナが明けても様々な感染症が流行ったため、継続して手洗い、うがい、消毒を行い、対策ができていた。今年度から、作品展を造形展にしてよかった。</p>		A	<ul style="list-style-type: none"> ・問題点を理解している。 ・常に改善が行われている。
<今後の課題>		学校関係者評価	
<p>コロナ前に戻す際にも、今の状況に合った形に変化させながらより良い形にしていくことが必要。保育の質を高めることを意識しつつ、行事などについては話し合うことが必要。意見を出し合うことは大事だが、自分の気持ちや機嫌を主張する姿ではなく、お互いに助け合える関係や相談しやすい空気作ることを意識するとよい。園内に使っていない備品が多いため、活用できる場面を考えたり、保管方法を検討する。コロナ以外の感染症が流行していたため、引き続き感染症対策を行っていく。</p>		A	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を具体的にとらえている。